



学校便り

校長 藤吉 ひとみ

TEL 233-6451

今学期もありがとうございました。よいお年をお迎えください。

早いもので、2学期が終わります。今学期もいろいろな行事や学習に子どもたちは、精一杯頑張りました。保護者、地域の皆様にもたくさんご協力を頂き、貴重な「人とのつながり」も経験し、より充実した学びを体験することができましたことに感謝申し上げます。

終業式にお渡しする「あゆみ」には子どもたちの頑張った様子などが細かく書かれています。これからのより良い成長をはかる手がかりをつかみ励ましてくださいますよう、よろしく願いいたします。年末は、どこことなく世の中が慌ただしいものです。事故、けがのないように過ごして欲しいです。(平成最後の年末です)

平成30年末にあたり、保護者・地域の皆様の日頃からのご理解・ご協力に感謝申し上げるとともに、皆様方にとって来る年が良い年でありますようにお祈りいたします。



12月あいさつ運動



紅葉と宮ヶ瀬ダム放流の迫力に感動！

11月21, 22日に海老名市の小学校特別支援学級合同宿泊が、「愛川ふれあいの村」にて行われました。北部地区6校の支援級の児童と職員で約100名の参加でした。愛川町は一段と紅葉が進んでいて、秋の物をたくさん使って作ったクラフト体験や宮ヶ瀬湖畔園地から見る絶景に子どもたちは心を奪われ、秋を堪能することができました。宮ヶ瀬ダム放流の迫力にも圧倒され、子どもたちは終始釘付けでした。「楽しかった！」とキラキラした笑顔で言った子どもたちの姿から、充実した2日間が送れたことを感じ取ることができました。



愛川ふれあいの村



宮ヶ瀬ダム



「朝会 教育長講話」に子どもたちワクワク！

11月26日(月)の朝会では、「教育長講話」がありました。海老名市教育委員会教育長 伊藤文康先生が杉本小学校の子どもたちのために来てくださいました。子どもたちは、ワクワクしながらお話を聞き、アイパッドを使ったクイズでは学校の敷地内に咲く草花などの映像を見て喜んで答えていました。ドローンを使った映像が出てくると、驚いた表情で歓声が沸き上がり、ドローンが動く体育館の天井を見回していました。新しいことを体験することで未来への夢が広がり、楽しい朝の時間となりました。

